

# SUNRISE 3学年 学年だより 令和4年7月8日発行vol.3

6月下旬から厳しい暑さが続き、今年は昭和26年の統計開始以来、関東地方を含めて日本各地でも早く梅雨が明けました。新型コロナウイルスの感染状況も依然として注意をしなければならない状況だと思います。今年も暑さ対策と感染症予防を並行していき、夏休み中も生活習慣や健康状態をしっかりと自己管理できるよう心掛けていきましょう。

さて、臨海教室、文理の中間試験と大きなイベントが終わり、いよいよ皆が希望進路の方向性を固め、具体的に動き始める時期になりました。すでに4月から各クラスでは面接や志望理由書などの対策を始め、着々と進路指導が進んでいますが、ここからが本番です。気持ちを新たに、進路活動を本格始動していきましょう。

ただ、進路活動が順調に進むに越したことはありませんが、自分の進路について真剣に考えれば考えるほど焦りが出て、マイナスな感情が湧くものです。「こんなに勉強したのに、合格しなかったら…」、「せっかく入学しても、周りに馴染めなかったら…」など様々な不安が生じると思います。しかし、これこそが進路に真剣に取り組んでいる証拠です。

未来に対して不安になった時には、自分に言い聞かせましょう。「不安になるのは、真剣に努力をしている証拠、成長している証拠だ。」と。むしろ不安という不確定要素を、良い意味で前向きに楽しんで、進路活動の中で更に内面的に成長して欲しいと願っています。

保護者の皆様方、いよいよ高校生活最後の夏休みとなりました。進路活動が本格的に始まるに当たります、今まで以上に学院とご家庭の協力関係が大切になってまいります。今後とも温かいご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

3学年副主任：増茂 俊樹

## 行事予定

### \*7月\*

11日(月)、12日(火) 通信制中間試験  
(大智学園川内村本校)  
25日(月)～29日(金) 夏期講習

### \*8月\*

3日(水)～5(金) 運動部合宿(千葉)  
9日(火) 模試(希望者)  
17日(水)～19(金)、22(月)、23(火) 三者面談  
29日(月) 1時間目：LHR、2時間目：学年集会  
3時間目：LHR、4時間目：避難訓練  
31日(水) 体育(詳細未定)

### \*9月\*

7日(水) 午前：金曜時間割  
10日(土) 公開授業日  
12日(月) 公開授業日代休  
14日(水) 午前：月曜時間割  
21日(水)、22日(木) 午前：前期試験  
《昼食必要なし》  
25日(日) 体育祭(台東リバーサイド)  
26日(月) 体育祭代休  
27日(火) 試験休み  
28日(水) 試験返却日  
29日(木) 試験休み  
30日(金) 1時限目：LHR、2時限目：前期終業式  
3、4時限目：LHR

※上記の予定は、新型コロナウイルスの状況によって変更になる可能性があります。

# 夏休みに向けて

「今年の夏は暑くなる」。毎年のようにこの言葉を耳にします。暑くなるのであれば、毎年のものであれば、対策はできますよね。社会人の基本は自身の健康管理です。学校生活の中で培った先を見据える力を存分に発揮し、夏バテしない身体と心を作りましょう。そして、万全の状態、前期終業式を迎えましょう。

3学年主任・1組担任：湯田 大輔

いよいよ明日から夏休みです。夏期講習をはじめとする学力の強化、学校見学、面接対策、小論文対策……。それぞれのやるべきことがはっきりしてきましたね。夏休みの内に何をどこまで進めておくべきか、具体的に計画し、それをいかに実行できるかで、皆さんにとってこの夏が充実したと言えるか否かが決まります。夏休み明けの進路活動が実りあるものになることを、楽しみにしています。

2組担任：原 萌子

本当に暑い日が続いており、「猛暑日」という言葉をよく聞きます。ちなみに、「猛暑日」とは最高気温がセ氏35度以上の日を指す言葉です。意味を知っていると、天気予報の見方が変わりますよね。言葉を知ることで、ものの見え方が変わり自身の考えも豊かになります。小さな疑問も大切にしておいてください。

3組担任：田辺 駿樹

3年生に進級し、学校生活を送りながら、進路について悩み、決定に向かおうと一人ひとりが行動に移していますね。明日からの夏休みは、自分自身と向き合う絶好の期間です。がむしゃらに努力することも良いと思いますが、その前に今の自分には何が必要なかを明確にし、進路決定に繋がるように動いていく事が大切です。有意義な夏休みにしてください。

4組担任：小林 由佳

高校生活最後の夏休みが明日から始まります。4月からの学校生活を振り返り、卒業後にどんな力を付けたいのか考えていきましょう。学校生活も残り約7カ月しかありません。時間を無駄にすることなく、今何ができるのかしっかりと考え行動していきましょう。自身が希望する進路を決めるために全力で頑張っていきましょう。

副担任：バトラー マイケル